

学校教育改善
アクションプラン
令和7年度
大阪市立大正中央中学校

重点目標

自分を創る

— 自ら学び、鍛え、未来の造り手となる生徒の育成 —

学校教育目標

役立つ人 自ら伸びゆく人 朗らかな人

生徒像

3つのC

Challenge
進んで学ぶ生徒
Communication
仲良く助け合う生徒
Cheerful
明るく元気な生徒

学校像

笑顔あふれる学校
生徒がわくわくしながら
喜んで登校する学校
誰もが自信を持って
自分の力を発揮できる学校
安心してわが子を託せる学校

教師像

学び続ける教師
人間性豊かな
で魅力ある教師
向上心があり
指導力のある教師
子どもに寄り添い
気持ちが理解できる教師

教育方針

2つの
「きょういく」

共育

共に育み成長する教育

響育

生徒の心に響く教育

知

確かな学力の育成

- 1 確かな学力の育成**
 - 学習意欲の向上と基礎的・基本内容の確実な定着
 - 協働学習の充実
 - 英語を中心としたグローバル教育の充実
 - 学習者端末の活用と情報活用能力の育成
- 2 家庭と一体化した家庭学習の充実**
 - 各教科による小テストや週末課題の実施
- 3 教員の授業力向上**
 - 校内研修の充実
 - 教職員間での授業参観と授業研究の拡充
 - 探究学習の研究とICT機器の活用能力の向上

徳

自尊感情・自己有用感の向上

- 1 「豊かな心」の育成**
 - 道徳教育の育成
 - 心に響く体験活動「響育」
→大正中央ドリームプロジェクト
 - あいさつ運動
- 2 「生きる力」の学び**
 - キャリア教育（将来の夢）の推進
 - 「いのち」の教育の推進
- 3 自己肯定感・有用感の形成**
 - 自分・他者のよさを認め合う活動の推進
- 4 居場所ある学校・学級づくり**
 - いじめ防止の取り組み
 - 不登校対策

体

健康で心豊かな心身の育成

- 1 生徒の体力の向上**
 - 体育の授業における体づくりの工夫と継続
- 2 運動の日常化**
 - 休み時間と体育の授業とつなぐ取り組みの工夫
 - 体育的行事の設定と取り組み
- 3 健康教育の推進および習慣化**
 - 規則正しい生活習慣の維持
 - 心の健康の取り組み →ストレス対処・コミュニケーション育成
→いのちの教育
 - ヘルスリテラシー→情報選択力と活用力の育成
- 4 危機管理**
 - 避難訓練と防災学習
 - 救命救急講習

学びを支える教育環境の充実

地域とともに
子どもたちを育む「共育」

安心で安全な
教育環境の実現

学校ホームページ等を通した
教育活動の情報発信

PDCAサイクルの学校評価活動による
信頼される学校づくりの推進